

F13学級通信

第6号（11.11.16）

<新宿山吹高校で身につけて欲しい「ちから」>

究極には・・・

「じりつするちから」

じりつは、「自立」と「自律」があります。

<http://www.insightnow.jp/article/20> より

「自立」は、

- ・ self-standing（自力で立つことのできる）
- ・ 他に依存しないで、自分でやっていける
- ・ 主に経済的自立、技能的自立をいう

「自律」は、

- ・ self-directing（自分で方向付けできる）
自力で立った後は、自分が決める方向に進んでいけるということ
- ・ “律”とは、規範やルールのこと。
つまり、自らの価値観を持って、そしてまた
組織全体の価値観との整合性を図りながら、
目的と手段をつくり出し、進んでいける。
そして他にもはたらきかけることができる。
- ・ 意識的な自律をいう

大野の言葉では・・・

「社会の中で、自分の力で生活をたてていける能力」

+

「社会の中で、活躍することのできるための基礎となる能力」

このような力を身につけて欲しいというのが、大野の考える究極的な目標です。

<新宿山吹高校で身につけることのできる力>

社会人基礎力の中で、いわゆる「普通の」座学で、板書に移し、説明を聞き、理解し、暗記することを主体とする講義で身につく能力はどれでしょうか？

実は、「知識の量」は増えていくかもしれませんが、社会人基礎力の中に知識の量は位置づけられていないのです。

（ただし、これは知識が大事でないということではありません。あらゆる能力につながる基礎力としての知識・教養は前提条件となっていることが多いですし、様々なことを学び吸収した方が人間としての幅は広がります）

では、**どうすれば**、高校時代にこれらの能力を身につける、もしくは身につけるための基礎を培うことができるのでしょうか？

僕自身は教員なので、教員の立場から考えを述べます。

授業においては、単なる知識注入型の講義はしません。発問を多く取り入れ、生徒とのやり取りを主体とした授業展開を行っています。

また、授業プリントも、論述形式の問に記入していくように作成し、試験の際も一問一答ではなく、論述形式の問いを多く配置してあります。

これにより、

- 理解を伴う暗記（単なる暗記よりも忘れにくい）
- 興味・関心・意欲の喚起（「なぜ」を主体に組み立てるストーリーは興味が持てる）
- コミュニケーション能力（発問に対する受け答え。チームではたらく力の基礎となる能力）
- 発信力（発問や、試験での論述問題に対する回答。自分の考えを言葉で整理し、発信する能力）を身につけて欲しいと思っています。

レポート作成や、課題プリントも、同様の意図で多く取り入れています。

また、最近はグループワークを取り入れた授業展開を模索し始めました。

これにより、

- 主体性 ●発信力 ●傾聴力 ●柔軟性 ●課題発見力 ●創造力

といった、社会人基礎力の要素を身につけることができるのではないのでしょうか。

このような授業は、生徒から「面倒くさい」という意見をもらうこともしばしばです。

内容を減らして、ゆっくりと、覚えることを少なくして、出来る限り負担を減らして、試験もちょっと勉強すれば単位が修得できるようにつくるべき。

卒業さえできればよいという生徒は、特に苦手な科目に対してはそう考えるでしょう。

でも、「身につけて欲しい能力」という目標に対して、その達成のために生徒に働きかけていきたいという気持ちは、ここにきて1年半たっても個人的には変わりません。

また、多くの企業の人事担当者や、大学の先生方がおっしゃっていることに、「様々な経験をするべし」とあります。

具体的には、部活動や委員会、生徒会、あるいはバイトや自主的に集まるサークル的な活動などがあると思います。

共通項は、

「個人のレベルで努力し、集団の他の人間と協力しながら、大きな目標に向けて打ち込み頑張る」

ということです。

ジャンルはどうあれ、このような活動を通じて、社会人基礎力の全ての要素を身につけることができるのです。

だから、勉強だけする生活というよりは、人と交わって、人との関わりの中で、大きな目標に向かって努力する経験をして欲しいと強く思っています。

面談では、そういう「フィールド」を持っているのか、どう関わろうとしているのかを積極的に話すように心がけています。

何か一つでもそんなことができていれば、必ず「じりつ」への大きな経験値がたまります。

<高校をどう考え、どう時間を過ごしていくか>

では、翻って、皆さん自身は学校という場をどう活用することができるでしょうか。

ただ楽に単位をとって、卒業単位を揃えて、「アクティビティー」にもあまり参加せず、大学受験や就職活動等、進路対策もあまり辛いことはせずに、出来る範囲でそれなりにやって、その後の人生のステージに進んでいく。

それって、とてももったいないことだと思います。

授業の場面をどう考えますか？

その時間、その状況をどう自分の人生に生かすことができますか？

授業以外のアクティビティーの場面をどう考えますか？

今ここで経験できることとしっかり向き合っていますか？

「じりつ」した人間になるために、今、何を考え、何をしますか？

入学して1年半がたった皆さんの意見を聞きながら、一緒に考えたいと思います。